

鶴ヶ島RC会報



2024-2025年度 R.I会長 ステファニー A. アーチック

第2570地区ガバナー 五十幡和彦
鶴ヶ島RC会長 木村 武志

第一グループガバナー補佐 坂口 孝
鶴ヶ島RC幹事 菊田 真忠

第1998回例会 令和6年8月 7日(水)
例会場 アルカーサル迎賓館 川越
ガバナー公式訪問

【お客様紹介】



第2570地区ガバナー
五十幡和彦様 (行田さくら RC)

第2570地区第1グループガバナー補佐
坂口孝様 (川越 RC)

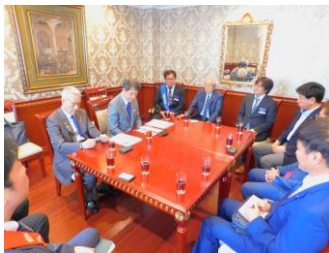
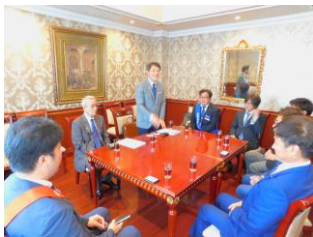
地区副幹事 鳴崎義春様 (行田さくら RC)

地区副幹事 田邊弘司様 (行田さくら RC)

ガバナー月信編集委員会委員長・
青少年プログラム青少年交換プログラム委員会
川野健人様 (行田さくら RC)

ロータリーの友地区代表委員
田島高久様 (深谷 RC)

ガバナーと5年未満会員懇談会



【開 会】 SAA 市川大君

【開会点鐘】 12:30 木村武志会長

【新入会員入会式】 森治高央増強委員長
紹介者 市川大君

【誕生祝】 市川大委員



新入会員 山田一希君
入会おめでとうございます。



松崎峰夫君 長峰秀和君 森治高央君
菊田真忠君 山田一希君
山中育代様 佐藤翼様

【会長の時間】

木村武志会長

本日は、国際ロータリー第2570地区・五十幡ガバナーをお迎えしての例会及びクラブ協議会となります。いつもより長い時間をとらせていただきますが、皆様、宜しくお願い致します。また、五十幡ガバナーの卓話、楽しみにしております。宜しくお願い致します。

先日、次男の剣道部の紅白戦を見学してきました。長男もOBとして手伝いに来ていて、立派な立ち振る舞いに親バカながら感心しました。そんな長男の後輩、次男の先輩にあたるM君という子がいます。この子は大学の授業が終わってから手伝いに来ていたのですが、この子は必ず挨拶に来てくれる子です。他の親御さんにも必ず挨拶に行っています。最初、この子が入部すると聞いたとき、大丈夫かな、と思っていました。というのは、以前、何らかの大会の時、長男のチームと試合をした時に、M君が一本取られて負けてしまい、その際に竹刀を床に叩きつけて悔しがったのを見たからです。気持ちはわかるが、それはやっちゃイカンだろう、とその時から余りいい印象はありませんでした。入部してから度々挨拶に来てくれていた時は、ああ、あの時の、ぐらいにしか思っていませんでしたが、試合会場や文化祭、練習見学等、会うたびに挨拶に来られると、気持ちも変わります。もう最初の印象は完全にひっくり返りました。今では、挨拶の大事さを問うときには「M君を見習え」が家内との合言葉になっています。この話をロータリーにからめると、「それでこそロータリー」の第一曲目のところですか。相手の存在を気にして、認め、そしてそれを継続する。挨拶とはそうではないか、そんな風に理解しました。先輩方に「やあ」とか「おい」とは声を掛けられませんが、手は振り合えそうです。挨拶の大事さをわかってはいるのですが、誰かと話をしている時、何か作業をしている時など、お邪魔してはいけないな、と後回しにすると結局できなかった、ということが多々あります。反省しきりです。タイミングを計るのも大事ですな。ということでこのタイミングで会長の時間を終わらせていただきます。ありがとうございました。

【出席報告】

富澤由剛出席 向上委員長 米山奨学生 董玉婷様

会員数	出席者	出席 免除者	免除 出席者	出席率	修正 率
30名	26名	2名	2名	87%	



◎ ニコニコ

- * 本日はお世話になります。 田島高久様
- * 本日は五十幡ガバナー、公式訪問よろしくお願ひいたします。 木村武志君
- 渡辺道雄君 中嶋清君 山根義法君
- 松崎峰夫君 齊藤勇司君 宮前典子君
- 鴨下三夫君 齊藤大祐君 山中基充君
- 横山明美君 西澤克己君 登坂一彦君
- 森治高央君 菊田真忠君 市川大君
- 向井宏倫君 藤原勇次君 佐藤理君
- 富澤由剛君 鐵晃次郎君
- * 本日入会させて頂きました。宜しくお願ひ申し上げます。 山田一希君

【卓話】



【幹事報告】

菊田真忠幹事

1. ガバナー月信8月号
2. ローラーレート 1\$ = 154円
3. 米山梅吉記念館研修旅行
4. ロータリー財団セミナー案内
5. 第1回社会奉仕セミナー案内
6. 11月ロータリー財団月間派遣依頼書案内

【委員会報告】



第2570地区ガバナー五十幡和彦様 (行田さくら RC)

【米山奨学生】 董玉婷(とうぎょくてい) 様



【閉会点鐘】 13:30 木村武志会長

【クラブ協議会】

ロータリーに入ってよかった事

- ・多くの世代と交流
50歳近い年齢差の交流は他にはない。
- ・異業種交流がよい。仕事では学びにくい純粋な奉仕の概念
- ・若い世代と交流
- ・職業奉仕 仕事でのつながり。助け合い
- ・会員増強 退会防止パスト会長2, 3人つけてほらしてもらおう
- ・素敵な人を探す。
- ・入会案内(パンフレット等)活用する
- ・グルーでの案内活動。ユニッ方式式
- ・組織に入っているつながり、交流があれば辞めずらくなる。
- ・日本を超えて世界とのつながり(米山・財団)
- ・会のステイタスを上げる。成長できる。刺激がある。
- ・友人が増えた。(入会42年)。人との交流が大事。
- ・今までの生活圏を超えて、旅行や台湾に行く行事が出来た。
- ・交流が広がったと同時にロータリークラブで何を行っていくか。
利益の関係ない奉仕団体で、活動することができた。
・代表が不在でも問題のない社会運営が出来た。
- ・地区活動通じてリーダーシップを学ぶことが出来た。
- ・ロータリークラブと一緒に進歩できたこと。
- ・日本の社会とつながりを持ち、奉仕活動を通じて様々な体験ができた。
- ・自分の知らなかった広い社会を知る事が出来た。
- ・知り合いを広めることによって事業も繁栄した。
- ・人間的に成長できた。
- ・色々な考え方、価値感をそることが出来た。
- ・ロータリーに入ってから「利他」をすごく考える。意識をするようになった。
- ・人は1人で生きていけない。だから

ガバナー五十幡和彦様好評



事務所：鶴ヶ島市商工会館内

鶴ヶ島市鶴ヶ丘 855

TEL049-271-6600

FAX049-271-6610

例会場：アルカーサル迎賓館川越

川越市鯨井新田4-11

TEL049-231-7777

E-mail:tsurugashima.rc@ah.wakwak.com

ホームページURL <http://tsurugashima-rc.jp>

例会日時：水曜日 12:30~13:30